芽ばえ

第 51 号



豊中市幼保こ小連絡協議会

螢池・刀根山小学校　校区



- ４月
- ５月
- ６月　こども園運動会練習見学
- ７月
- ８月
- ９月
- １０月　小学校運動会予行見学
- １１月
- １２月
- １月
- ２月　仲良し会（学校体験会）
- ３月

こども園運動会練習見学

刀根山小学校の体育館で、こども園の運動会練習がありました。１年生はその練習風景を見学しました。バルーンやリレーなどは、１年生も覚えていて「やったことあるよ！」と、懐かしんでいました。

小学校運動会予行見学

こども園の皆さんが、刀根山小学校の運動会予行に、見学に来てくれました。
終わった後、「すごかったよ！」「帽子が落ちてもダンスを続けていてかっこよかった！」と、感想をもらい、１年生は嬉しそうな様子でした。

学校体験会



刀根山小学校と螢池小学校では、新１年生となる各園所のみなさんを学校に招待しました。刀根山小学校では学校紹介とカレンダーづくり、歌のプレゼントをしました。
「こうすれば楽しんでもらえるかな」「やさしく教えてあげよう」
と相手のことを考える姿に成長を感じました。

螢池文化幼稚園

～様々な行事を通して成長していく子どもたち～（年長児　あやめ組）
進級当初は自分中心での行動していました。
運動会、発表会、作品展など様々な行事を通して、「１人では難しいこともお友だちと一緒なら、楽しい！頑張れる！」と最後まで諦めず挑戦し続けることができました。どんなこともお友だちと一緒に乗り越えてきたことで、お友だちの存在がかけがえの無いものとなりました。思いやりの気持ちで関わることや人や自分を大切にすることなどこれから生きていく上でとても大切な力が育ちました。

各園所とのきめ細かな交流ができました

●2 回の連絡会では、交流の時間を多く持つなかで、園所と学校での活動の違いについての交流を重点的に行ったことで、双方ともに、次年度以降の各学校・園所での取り組みの改善点や工夫についてのヒントが得られました。
●今年度市全体で実施された公開保育は是非次年度も継続されて、本校区においても、学校と園所が日ごろから「見たり、見に行ったり」ができるようになればと願っています。

桜井谷・桜井谷東・箕面自由学園小学校　校区

年間を通して学校見学や園所見学、園所交流を柔軟に実施

- ４月
- ５月
- ６月　第１回幼保こ小校区連絡会
- ８月　夏季研修
- ９月
- １０月　園所が運動会練習で小学校の運動場を利用
  ～
  １１月　園所が運動会で小学校の運動場・体育館を利用
- １月　第２回幼保こ小校区連絡会
- ２月　新１年生体験交流会
  園所訪問・引継ぎ
- ３月　新１年生体験交流会
  園所訪問、引継ぎ

『連携』から『接続』へ
～遊びの中の『学び』を捉え、小学校へつないでいく～

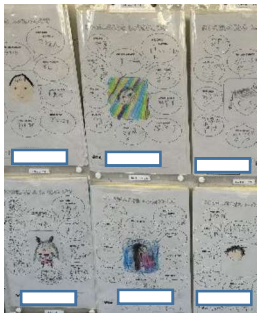
１年生の様子、地域の良さや課題、子どもの良さや課題、小学校区の取り組みとして何ができるかなど、実態や連携について交流を行いました。その中で、縦と横のつながりをもち、取り組みの連続性を視野に入れながら今後も連携を図り、「幼保こ」と「小学校」のギャップの幅をいかに縮めていくかということを共有しました。

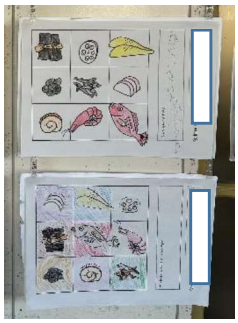







＜タブレット学習＞





第２回幼保こ小校区連絡会（実践報告会）
箕面自由学園幼稚園　・　桜井谷東小学校





子どもの学びと育ちをつなぐ　～接続への架け橋～

＜校区テーマ：入学までにつけたい力＞

幼児期の「学びの芽生え」を活かし「自覚的な学び」となるように小学校は合科的・関連的な指導をすることで、子ども達の不安や緊張を解消し、『育ちや学びの連続性』を保障していくことが必要です。そのためにも幼稚園・保育園・こども園と小学校がチームとなり公開保育や公開授業、合同研修等をもち、期待する子どもの姿や育ちと学びのプロセスを共有し、これからも切れ目のない成長を意識して組織的に接続することをめざしていきたいと考えています。

克明・箕輪小学校　校区

６月　幼保こ小校区連絡会

８月　幼保こ小夏期研修会

９月　克明小６年生との交流（こもれびのもり）

１０月　克明小・箕輪小運動会

１２月　五中校区ふれ愛カーニバル

１月　幼保こ小校区連絡会

２月　箕輪小学校交流会
　　克明小公開研究発表会

３月　克明小学校交流会

『連携』から『接続』へ
～遊びの中の「学び」を捉え、小学校へつないでいく～

＜6 月＞各校園所から、子どもの姿や課題とめざす姿について交流し、今年度のテーマを決めました。
＜2 月＞箕輪小学校１年生の授業を参観した後、今年度のテーマについて、各校園所の１年間の取り組みや成果を交流しました。

各園所が行っている小学校への接続の工夫の例として、
〇子ども達の前で発表する機会を持つようにしている。
〇子ども達が主体的に行動できる保育を心掛けている。
というものがありました。

小学校でも、遊びや生活の中で育った子どもたちの力を生かせるよう、勉強の中に遊びの要素を取り入れたり、相談する機会を多くしたりするなどして子どもたちが主体的に学ぶ活動を取り入れています。

克明小学校　交流会３月４日（火）

新入生にランドセルを背負ったり、教科書を見たり、鉛筆でなぞり書きをしたりする経験ができるよう１年生がサポートしました。１年生は「やさしくしよう」と意識して関わっていました。新入生は最初、緊張も見えましたが、少しずつ慣れ、小学生の体験を楽しんでいました。



箕輪小学校“新１年生を迎える会”２月２１日（金）

新１年生の皆さんを今の１年生が『にじ』（新沢としひこ/作詞　中川ひろたか/作曲）の手話歌でお迎えしました。手作りのメダルをプレゼントした後、学校探検に出発しました。１年前は招待される側だった１年生が、案内している姿に成長を感じました。



大池・上野・少路小学校　校区

- ４月　入学式・入園式
- ５月
- ６月　第１回幼保こ小校区連絡会
- ７月
- ８月幼保こ小夏期合同研修会　公開保育（東豊中幼稚園）
- ９月　敬老の集いへの参加　各園所・小学校
- １０月　運動会・市民体育祭
- １１月
- １２月
- １月　第２回幼保こ小校区連絡会
- ２・３月　小学校との交流会　引継ぎ

幼保こ小夏期合同研修会　公開保育（東豊中幼稚園）

８月の夏期研修会の公開保育では、「遊びの中には学びがいっぱい～小学校に繋がる幼児教育～」をテーマに短い時間ではありましたが、気づく・考える・試す・伝える・話し合うなどいろいろな力を育んでいる子どもたちの姿や、遊びを通して学んでいる子どもたちの姿を見ていただきました。（東豊中幼稚園）



地域行事への参加（少路小学校）

地域行事への参加について・・・少路小では、年間を通して、PTA 主催、地域団体主催の行事があります。これまでコロナ禍で制限がかけられていましたが、本年度は、広く小学生以外も呼びかけを行ってもらいました。特に体育祭では、小学生の参加より、園児の参加の方が目立っていました。また、敬老の集いでは、１年生とダンスクラブが参加しました。緑ヶ丘幼稚園(年中組)の参加もありました。（少路小学校）



オアシスエデュケーション～あいさつでつながるこころ～

宮山幼稚園ではオアシスエデュケーションを推進しています。
オアシスの頭文字
「オ」おはよう、「ア」ありがとう、「シ」親切、「ス」すみません
を大切にすること、また自分の気持ちを相手に素直に伝えられることで、人と人が仲良くつながりあえます。
これからも挨拶や思いやりを通じて心を育てていきたいと思っています。



野畑・北緑丘小学校　校区

- ４月　第１回連絡協議会
- ５月　第１回校区連絡会
- ７月　北緑丘こども園保育見学
- ８月　幼保こ小夏期研修会
- １１月
  のばたけこども園公開保育
  幼稚園連合会公開保育日
- １月　第２回校区連絡会
- ２月　新１年体験入学
- ３月　園所訪問、引継ぎ

“友だちの思い”に寄り添った集団づくり ～遊びや学びをとおして～

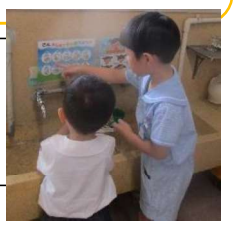
今年も年度始めに互いの園・校の現状を話し合った。その中で「子どもどうしのつながり」「友だちに気持ちを伝えること」「周りに気がつかない」といった課題が多く友だちとのトラブルが多いとの意見が多かった。また集団づくりでの課題が見られた。そこで、校区のテーマを「“友だちの思い”に寄り添った集団づくり～遊びや学びをとおして～」とした。

この一年間、各園校でテーマを意識して活動を考え、取り組みを行うとともに、年間を通して連携を深めていくことをめざしてきた。


連絡会の様子



ふわふわちくちく


異年齢交流



みんなの目標


かいた絵をしょうかいするよ


マイクを使って

１年間を通して成果と課題

- 集団に入りにくいA児を中心に周りの子どもたちにアプローチをしながら集団づくりをした。
- 子どもの関係づくりができるよう大人が手本を示していった。
- サポートの必要な新入児の良さや思いをみんなに伝えるようにした。新入児はみんなに認められることにより、自分の居場所を見つけることができた。
- 造形展で共同制作をした。子どもたちで役割を決め、リーダーを決めるなどして話し合いを進めるようにした。
- 異年齢の交流を大切にした。年上の子どもが下の子どもの手伝いをしたり、下の子が真似をしたりするようになった。
- ５つのルールを入れながら、ちくちくことばからふわふわことばに言いかえる話し合いをした。「自分だったらこんな風に言いかえるよ」ということを掲示して子どもたちに伝えた。
- 組体操の立ち位置を子どもたちで話し合って決めた。話し合いを重ねるうちに意見を言いづらい子どもにも聞いてあげる姿が見られるようになった。
- グループ学習で話し合いがしやすくなるよう「マイク」を取り入れるようにした。
- 運動会の目標を合言葉としてみんなで心を一つにしていくようにした。

どの取り組みも「ていねいな話し合い」の場をつくり、よりよい集団づくりができるようにねばり強く指導をしていました。今後もよりよい情報の共有を図っていきたいです。

東豊中・東豊台・東泉丘小学校　校区

４月　入学式・入園式

５月

６月　幼保こ小校区連絡会①

７月　園所訪問（東泉丘小学校の先生が白鳩チルドレンセンター南丘へ）

８月　幼保こ小連絡協議会
夏期研修会
（公開保育）

９月　授業参観見学

１０月

１１月　音楽会練習見学
交流会

１２月

１月　幼保こ小校区連絡会②

２月　引継ぎ・小学校体験
１年生との交流

３月　引継ぎ

先生同士、子ども同士の交流を深め、家庭との連携を図り、子どもたちにつけたい力を考えよう

就学前施設と小学校の教職員間で交流を深めながら、意見交換をしたり、それぞれの現場を知り学ぶ機会を持ちました。
その中で、双方の教育、保育を相互理解し「子どもたちにつけたい力」について、子どもの育ちと学びを繋ぐことについて話し合うことができました。



小学校の先生が来園し、５歳児の子ども達と一緒にカプラ遊び！
「私のいく学校のせんせいや！」
「やった～！」と大喜びの子ども達。
小学校の先生にドキドキ、ワクワク。
一緒に小学校の先生と遊んだことで、小学校がぐっと近くに感じられた様子。

「連携」から「接続」へ
～遊びの中の「学び」を捉え
小学校へつないでいく







授業風景を見学！トイレも使ったよ



またね～！



お兄さん、お姉さんかっこいいな！　　小学校って楽しそう！

白鳩チルドレンセンター南丘の５歳児が、東泉丘小学校１年生の音楽会の練習を見学しました。迫力の演奏に圧倒され、「すごいな！」「かっこいい！」「立って鍵盤ハーモニカ吹いてる！」と少し興奮気味の子どもたち。園に帰ってからも、他クラスの先生や友だちに夢中で話をする姿が見られました。またお迎えの際には、お兄さん、お姉さんから貰ったメダルのプレゼントをおうちの人に嬉しそうに見せながら、楽しかった小学校でのできごとを伝えていました。

子ども達は、小学校での楽しい経験に大きな期待と希望を持ったようです。また、保護者の方に小学校のことを知っていただくよい機会となりました。今後も、幼保こ小の様々な交流の機会を大切にしながら、就学前施設と小学校との円滑な接続を行っていきたいと思います。

新田・西丘・南丘・新田南小学校　校区

６月　第１回校区連絡会
　　小学校１年生授業参観

８月　夏期研究会参加
　　公開保育参観
　　分科会参加

１０月　各校園所運動会

１月　第２回校区連絡会
　　小学校１年生授業参観

２月　わくわく！学校体験
　　１年生と交流・授業見学
　　ワーク　工作・ランドセル体験など

３月　各小　幼保こ小引継ぎ会

連携から接続へ

遊びの中の学びを捉え、小学校へつないでいく

第１回校区連絡会では、テーマに沿って、各校園所での取り組みや子どもの姿を交流しました。保育所・こども園・幼稚園では、遊びの中で子ども同士が自分の気持ちを話したり、相手の気持ちを聞いたりできるよう働きかけておられること、グループ活動や子どもたちが主体的に企画する行事などについて聞くことができました。

小学校で子どもたちがお互いに声をかけ合ったり助け合ったりする姿が増えているように感じます。就学前の取り組みとの接続を意識して、友だちっていいなと感じられるよう遊びや学習の中で考える力や話し合う力を育てていきたいと話し合いました。



１年生は朝からとてもはりきっていました。体育館でクイズや歌、折り紙のプレゼント、役割を決めてがんばりました。教室では、一人ひとりがやさしく声をかけていました。４月にまた会えるのが楽しみです。

１年生はゼロじゃない！

１月の交流会では、第１回の校区連絡会から成長した姿を交流することができました。就学前施設からは、グループ活動や遊び方のルール決めやトラブルの解決などでの話し合い活動のときに、子どもたちを信じてゆだねることで格段に力がついたとのお話をたくさん聞くことができました。小学校でも、自分の気持ちを話したり、グループ活動に取り組んだりするときに「１年生だからゼロから教える」ではなく、「やったことある？どんなふうにしてた？」と積み上げていくことで、主体的に友だちと力を合わせて学びを深めるよう取り組んでいきたいです。

東丘・北丘小学校　校区

- ４月　入学式・入園式
- ５月　北町つつじマルシェ
- ６月　北丘運動会
  第１回幼保こ小校区連絡会
- ７月　カレーキャンプ（東丘）
- ８月　地域夏祭り（東丘）
- １０月　読み聞かせ
  東丘運動会・市民体育祭
- １１月　キャンドルナイト（東町）
  みんなで楽しまナイト（北町）
  北町つつじマルシェ
- １２月　お店屋さんプロジェクト
  （せんりひじり幼稚園）
- １月　第２回幼保こ小校区連絡会
- ２月　なかよしランド・体験入学
  （東丘小・北丘小）
- ３月　卒業式・卒園式

～2024 年度　校区テーマ～
育ちのバトンをつなぐ　～われら子どもの育ちをつなげ隊～

読み聞かせ（北丘小⇔北丘聖愛園）





北丘小の１年生が北丘聖愛園の子どもたちに絵本の読み聞かせを行いました。本を読んであげている姿は、とても頼もしく立派で、園の子どもたちに喜んでもらいました。１年生もお世話になった先生方との再会に大喜びでした。

お店屋さんプロジェクト（せんりひじり幼稚園）

年長組によるお店屋さんプロジェクト。チームを作って看板を用意したり、「どうしたらもっとたのしんでもらえるか」などとみんなでふり返りをしたり。本番に向けての準備しっかり協力して頑張りました。みんなとってもイキイキ。年中組・年少組のみんなも楽しませてもらいました。
近隣小学校の校長先生や教頭先生も来てくれて、より一層張り切りました。









今後の課題とまとめ

小学校が求める自立と、幼稚園・保育園・こども園が狙いとする自立の違いが、交流の中で明らかになりました。それぞれの育ちの中で、就学前の子どもたちの姿や力を、もっと小学校の教員に知ってもらうためにも、幼保こ小の連携や会議がこれまで以上に重要であり、子どもの育ちバトンを繋いでいくためにも、幼保こ小間で共有していくことを、大切にしていきたいです。

桜塚・南桜塚小学校　校区

校区テーマ

行事を通して子どもたちの体験をつないでいく

- ４月
- ５月
- ６月　幼保こ小校区連絡会①
- ７月
- ８月　夏期研修会
- ９月　参観日訪問
- １０月　運動会見学
- １１月
- １２月
- １月　幼保こ小校区連絡会②
- ２月　体験入学
- ３月



南桜塚小学校

それぞれの幼稚園や保育園、こども園から入学してきた子ども達。４月当初は、緊張や不安をもっている姿があり、同じ園での友だちと過ごす姿が見られました。さまざまな行事（校外学習、運動会、学習発表会など）を通して、「つながり」を深めてきました。年間を通して、異学年交流も行ってきました。３学期には、新１年生との体験入学を行いました。

異学年交流では・・・

学校たんけん…少人数に分かれて、２年生に校内を案内してもらいました。

おもちゃまつり…2 年生とおもちゃの作り方を教えてもらって一緒に遊びました。

たてわり清掃…６年生に掃除のやり方を教えてもらい、清掃を日々行っています。

６年生とのきょうだい学級あそび…学期に一度、おにごっこやじゃんけん列車、なぞときウォークラリーなどの遊びで交流しました。

子ども達は、他学年と交流をすることで、上の学年へのあこがれを持ち、学校生活に慣れていったように感じています。やってみたいという前向きな気持ちをもって活動に取り組むことができました。

ゆたか保育園

調べてみよう！わかったぞ！

幼児期までに育ってほしい１０の姿を基に、遊びの中の≪学び≫を捉え小学校に向けて、保育を進めることにしました。

今年度、年長クラスは絵本【わんぱくだんシリーズ】から【わんぱくだんのにんじゃごっこ】で忍者に興味を持つ姿がありました。そこで、わんぱくだんのにんじゃごっこから【くろねこ忍者】という架空の人物を作り、子ども達に巻物を届けるようにしました。

子ども達との巻物のやりとりの中で修業という形で興味・関心を深めていけるようにし、デイキャンプ、運動会、発表会などへつなげていきました。

- いろいろな活動を経験する事で諦めそうな時も友達と励まし合い頑張ろうとする気持ちが育った。
- 子ども達にとって、知りたい事を意欲的に知ろうと思う気持ちが育った。
- 友だちの話を聞く中で自分の気持ちも伝えて一緒に活動する力も備わった。

曽根幼稚園

曽根幼稚園では行事は平素の保育の延長線上にあるものと考え、平素の保育を充実させ行事に無理なくつなげていくよう心掛け保育をしています。音楽リズム表現「こどもコンサート」では、お話作りから始め、音楽から豊かにイメージを広げ、一緒に動きを考えて子どもが主体となって作り上げていきます。音楽的なことだけでなく、多くのねらいを持って進めています。「平素の保育の経験・充実→無理なく行事へつながる→さらに貴重な体験となる→自信を得る」を繰り返し、常に一人ひとりの子どもが、行事を通して安定した体験・成長が得られているかの見極めを大切に保育しています。

熊野田・泉丘小学校　校区

４月

５月

６月
- ✧　第１回幼保こ小校区連絡会

７月

８月

９月

１０月
- ✧　小学校による園所訪問
- ✧　園所運動会練習で小学校の校庭利用
- ✧　園所運動会で小学校の校庭利用

１１月
- ✧　園所による小学校音楽会
  １年生のリハーサル見学

１２月
- ✧　校区合同研修会

１月
- ✧　第２回幼保こ小校区連絡会
- ✧　小学校と園所の引継ぎ

２月
- ✧　幼保こ小交流会
- ✧　小学校による園所訪問
- ✧　隣接する園所による避難訓練に協力

３月

年間を通して学校見学や園所見学、園所交流を柔軟に実施

遊びの中から「学び」を捉え、小学校へつないでいく

- ✧　手紙遊びを通して、文字にふれたり、興味を持ったりすることを大切にしている。
- ✧　クッキングにグループで取り組み、振り返りを行う中で、言葉で伝えて聞いてもらう喜びを味わう。
- ✧　絵本の読み聞かせなどで小学校のことを紹介する。
- ✧　小学校の 45 分授業を意識しながら活動を進める。
- ✧　遊びの中で自分の気持ちを言葉にし、友だちの気持ちを大切にする。自分で考えることを大切にする。

幼保こ小交流会の様子


小学校へようこそ！


ふきごまをつくろう


学校探検に出発


ぐるぐる回してみよう


「教科書をよんであげるね。」


校歌を聞いてください

幼保こ小校区　合同研修会

熊野田小学校にて、NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社　篠原嘉一氏を講師に迎え、「幼児の健やかな成長を目指した ICT の活用とリスク管理」を演題にご講演いただきました。

インターネットや SNS の利用が低年齢化していることや、お金がかかることを知らずに利用してしまったり、言われるままに画像を送ってしまったりなどのネットトラブルも低年齢化していることを教えていただきました。児童が加害側になるケースも増えているとのことでした。

インターネットや SNS を使わせないというのは難しいからこそ、上手に使うことを教えていく必要があるということを、幼保こ小の教職員で学ぶことができました。

中豊島・緑地小学校　校区

- ４月
- ５月
- ６月　第１回校区連絡会
- ７月
- ８月
- ９月
- １０月
- １１月
- １２月
- １月　第２回校区連絡会
- ２月　学校体験
- ３月

連絡会

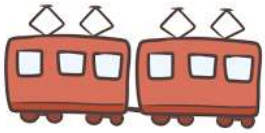
各校園所からの実践報告等は行わず、次年度入学予定および入学後の児童についての情報交換を行いました。

学校見学



みんなで

ジャンケン列車







1年生のお兄ちゃん、お姉ちゃんと楽しく遊べました！

１年の成果

校区連絡会では、来年度の新入生についての情報交換に重きをおき、しっかりと引き継ぎを行いました。

２月に行った学校見学では、１年生と園所の子どもたちが仲良くなるため、ジャンケン列車などをして、楽しい時間を過ごしました。

豊島・豊島西小学校区

- ４月
- ５月
- ６月　第１回校区連絡会
- ７月
- ８月　幼保こ小連絡協議会夏季研修会
- ９月
- １０月
- １１月
- １２月
- １月　第２回校区連絡会
  （授業見学）
- ２月　幼保こ小交流会・園所訪問
- ３月





幼保こ小交流会

豊島小学校，豊島西小学校に幼稚園，保育園，こども園のみなさんが来てくれました。小学１年生は，園のみんなをお招きして，一緒にゲームをしたり，遊んだりして，交流をしました。



就学前施設の子ども達が散歩に小学校へ来てくれました。
運動場の遊具を使って遊んでいる様子は，「もうすぐ１年生になって学校に来るようになるんだな。」と感じさせられました。
小学校生活に期待を持ってくれるとうれしいです。

交流からの連携・接続

今年度も昨年度に引き続き，幼稚園，保育園，こども園の年長さんを招いて，「幼保こ小交流会」を行いました。入学前にこのような交流ができるということは，園児にとっても，小学生にとっても有意義なことだと実感しました。

第２回目の連絡会では，前半，豊島小学校の１年生の授業を参観しました。後半の会議では，授業参観を終えての意見交流や園所での子ども達の様子の紹介などで盛り上がりました。

来年度以降も，これらの取り組みを継続して行っていきたいです。

豊島北・原田小学校 校区

- ６月　第１回幼保こ小校区連絡会
- ７月　公開保育参観
- ８月　夏期研修会参加
- ９月　園行事の参観
- １０月　園訪問
- １１月　園訪問
- １２月　生活発表会参観
- １月　第２回幼保こ小校区連絡会
- ２月　小学校体験入学
幼保こ小交流会
園所訪問
- ３月　引継ぎ・園訪問

テーマ

『連携』から『接続』へ～遊びの中の

『学び』を捉え、小学校へつないでいく



平和・世界・自分のまわりの人のことについての学習を通して、相手の気持ちを考えることがよりよいくらしにつながること、人はつながって生きていることを１年生で学んできました。幼稚園、保育園、こども園での学びを小学校生活につなげ、「子どもたち自身が成長を実感し、誰かのために思いやりをもった行動ができるように」と願い、園の先生方とのつながりを実感できるように、応援メッセージをいただいたところ、子どもたちは勇気１００倍で頑張っていました。『人権・平和の集いーはばたけ豊中のこどもたちー』より



体育館で、就学前施設の子どもたちと１年生が交流。
１年生が小学校の１年間の様子をクイズも交えて紹介。ジャンケン列車などのゲームを楽しみました。

行事を経験して子どもは成長する

就学前施設も小学校も、行事を経験することで、子どもたちは大きく成長することが共通認識できました。

小学校は、１年生のことを最年少の学年として迎えますが、「幼保こ」では、最年長児として色んな経験を積み、活躍してきたことを、もっと理解・認識し、その延長線上でのとりくみを考えることが大切だと感じました。

北条・寺内小学校　校区

- ４月
- ５月
- ６月　幼保こ小校区連絡会①
- ７月
- ８月
- ９月
- １０月　園所訪問
- １１月　園所訪問
- １２月
- １月　幼保こ小校区連絡会②
- ２月　小学校招待会
- ３月

【小学校招待会のねらい】

新１年生になる、幼稚園、こども園、保育園の園児たちを小学校に招き、小学校の雰囲気を味わうとともに１年生とともに活動し楽しく過ごすことで小学校進学に対し、不安感を和らげ、期待を高める。

【内容】

体育館にて…

①歌「北条小学校のうた」・「さんぽ」

②じゃんけん列車

教室にて…

③教科書を見せたり、ランドセル体験など

④メダルのプレゼント



【取り組んでみて…】

先生たちに引率されて園児たちが、仲良く手をつないで小学校にやってきました。体育館では「おはようございます！」ととても元気な挨拶が返ってきました。

少し緊張も見られましたが、１年生との交流でほぐれていき、自然な笑顔をたくさん見せてくれました。１年生は、この春に上級生になる自覚が芽生えたのではないかと思います。短い時間でしたが、貴重な機会になりました。

【校区テーマ】子どもにとってスムーズな入学に向けた送り出し、受入れ準備

上記のテーマのもと、幼保こ小連携を行っています。今年度は、第１回の幼保こ小連絡会の際に、１年生の５時間目の授業を園所の先生方に参観していただきました。教室で頑張っている子どもたちを見て園所の先生方は、その成長に驚かれたのではないかと思われます。保護者からの園所への質問の中で小学校のことを尋ねられるケースもあるため、このように子どもたちの姿を実際にみていただける機会は大切だと考えます。また、年間二回の校区連絡会や園所訪問では、各園所の先生方のご協力もあって、子どもたちの情報を丁寧に交流することができています。

庄内さくら学園　校区



6月　第１回幼保こ小校区連絡会

８月　幼保こ小夏期研修会

10月　わかば保育園
野田こども園交流

11月　学校見学
学校の遊具で遊ぶ

１月　第２回幼保こ小校区連絡会

２月　庄内さくら学園体験入学

第２回幼保こ小校区連絡会では、各学校園の取り組みや子ども達の成長の姿を交流しました。



園交流(知り合おう！)

10月、体を動かすことが気持ちのよい季節に、園交流をしました。初めに自己紹介をして、エビカニクスの体操をしました。そして、楽しみにしていたリレー。クラスでよく楽しんでいるリレーでしたが、この時はみんないつもより気合いの入った走りっぷりでした。応援も盛り上がり、一緒に走る友だちを意識して、互いに刺激を受けながら、いつも以上に力を発揮している姿も見られ交流する楽しさをたっぷりと味わっていました。「１年生になったらまた会おうね」と次への期待も膨らみました。

庄内さくら学園体験入学

１年生の教室に入り、授業を受けるように椅子に座り嬉しそうな５歳児。園では一番大きい年長さんですが、初めての教室に少し緊張気味で、１年生が前に立って挨拶と学校の話をしてくれるのを真剣に聞いていました。「庄内さくら学園校歌」の素敵な歌声も聞かせてもらい、その後、紙コップを使ってけん玉製作を楽しみました。テープの貼り方を教えてくれたり名前を書いてくれたり、丁寧に教えてくれる１年生に少し安心した様子で、一緒にけん玉遊びを楽しみました。最後は、「まってるよ～」と言ってくれた１年生に「またくるよー」と応え笑顔がたくさん見られました。交流を通して、１年生に関わってもらうことで安心し、入学への期待感が高まりました。また、１年生にとっても、５歳児へ思いを寄せて交流の準備をすることや、関わったりすることで自己有用感を感じるなど、互いに学び合う姿が見られました。





今年一年の子ども達の成長を伝え合いましょう

～成長した姿とその取り組みを話し合い、５歳児から１年生の学びへつながる姿を共有しました～

- 見通しを持って考えて行動できるようになった。・友だち同士が関わり困っている子どもがいたら助けあう。
- はじめは不安があったが、初めての事に対してやってみようとする姿が出てきた。
- さくらっこパーティーでは、園での経験が活かされ自分達で取り組むことができた。
- 「こども会議」で、子ども達自身が話し合いや多数決等で遊びを決めている。
- 一人ひとりが輝ける場を持ち、フラフープや鉄棒等、得意な事を披露している。
- 失敗を経験しながら、友だちとつながり、自信を持つようになった。
- なわとび、大縄などすぐにできない事も、安心できる友達と一緒に、諦めずに自分なりに向き合おうとする。
- 発表会の取り組みでは、子ども達が自ら考えて必要なものを用意し作るなど考える経験を積み重ねている。



庄内南・庄内西・千成小学校　校区

- ４月
- ５月
- ６月　第一回幼保こ小校区連絡会
- ７月
- ８月　幼保こ小　夏期研修会
- ９月
- １０月　各校運動会
- １１月
- １２月
- １月　第二回幼保こ小校区連絡会
- ２月　幼保こ小交流会
  各園所学校見学・体験
- ３月

本校区は庄内よつば学園開校に向けて徐々に学校行事などの取り組みを合わせてきている。しかしながらそれぞれの小学校区によってその子どもたちの置かれた環境は大きく異なっており、さまざまな境遇の子どもたちが学んでいます。
幼保こ小の教育に携わる全教職員がそれぞれの子どもたちの置かれた環境を理解し取り組むことが求められています。

子どもの可能性を広げるために
～教職員の交流から始める子どもの育ちの接続～

一学期に行われた庄内南・千成小オープンスクールには栄町こども園の教職員が卒園生の成長ぶりを見に来られました。子どもたちの成長した姿を見てその後の園での取り組みに活かせたとのことでした。

今年度は 2 月 25 日（火）に庄内西 27 日（木）に庄内南・千成で体験入学が行われます。
これまで、具体の交流が持てていなかったことが少し残念でした。

確かに園所においても小学校においても日々のことに精いっぱいでなかなか時間が持てない現実がある。時間を捻出する必要がある。

日々の遊びや行事などへの取り組みを通じて他者を大切にできる心を育てていく

それぞれの園所での取り組みの中で、最初は自分のことだけで精一杯だった子どもたちが、話し合いや行事への取り組みを通じて他者を理解する心や他者を大切にする心が育ち、声を掛けたりができるようになったということが共通していました。このことは小学校でも大切なことであり、小学校においても行事を通して他者理解の心を深め、「友人にどのような言葉をかければ良いのか？」とか、「このような行動は良くないかな？」など、気持ちよく他者と共存することに対する考えを深めていく必要があると考えています。園所・学校での取り組みがさらに求められていくと考えています。

豊南・高川・小曽根小学校　校区

- ４月
- ５月　第１回校区連絡会
- ６月
- ７月
- ８月　豊南小が豊南西こども園を保育見学
- ９月
- １０月
- １１月
- １２月
- １月　第２回校区連絡会
- ２月　各小学校体験
- ３月



見ること・知ることから始めよう！
～こどもの姿から接続のイメージを膨らまそう～

第 1 回の校区連絡会では、小学校も就学前施設も、子どもたちの姿を「園ではどんな集団行動をしていたのかな」、「小学校ではこうなっていくのかな」と想像しながら取り組みをしていたため、実際の姿を見ること、知ることから始めましょうという話をしました。

今年度は、8 月に豊南小学校の先生が豊南西こども園の保育を見学に行きました。園児のようすを実際に見ることができ、園での遊びを通した活動がどういう学びにつながるのかを聞くことができました。

来年度は、園と小学校が互いに訪問することを確認しました

第 2 回の校区連絡会では、豊南小学校が豊南西こども園の保育を見学に行った報告を受けて、小学校毎のグループに分かれて接続のアイデアを考えました。

来年度は、小学校と園が互いに訪問し、子どもの姿を見ることを通して、それぞれの取り組みに生かしていこうというまとめをしました。